



【概要】

水素は、北ドイツと日本にとって戦略的に重要なエネルギー源であり、次世代に向けたエネルギー供給の中心的要素と見なされています。また、日本政府が掲げる 2050 年までの脱炭素社会の実現に向けて水素エネルギーの活用は非常に重要な要素となっております。水素エネルギーは北ドイツと日本の企業にはどのようなビジネスチャンスを生むのか？北ドイツと日本の企業は水素エネルギー技術の面でどうやって協力できるのか？既に実施されている水素プロジェクトは？大阪市のビジネスパートナー都市の提携先の一つである、ハンブルク商工会議所と共に、水素エネルギーにおける課題や協力の可能性について、オンラインセミナーをお届けします。是非ともご参加ください。

【日時】

2021年3月25日（木） 16:30～18:00

【プログラム】 ※無料同時通訳（日本語⇄英語） ※最新の情報については [Web サイト](#)にてご確認ください。

16:30 開会（来賓挨拶 & 水素社会実現に向けた取組事例紹介）

ハンブルク商工会議所/北ドイツ商工会議所協会 & 大阪市経済戦略局/大阪市環境局

16:45 日独エネルギーパートナーシップを通じて水素分野の技術動向における両国の協力促進

ドイツ連邦経済エネルギー省

17:00 水素利活用(推進)プロジェクト

在大阪企業2社・在ハンブルク企業2社（各15分）

① [在大阪企業] 日立造船株式会社

講師：機械事業本部 産業装置ビジネスユニット 地球環境ビジネス開発推進室長 参事（工学博士）泉屋 宏一 氏
演題：水素およびメタネーションによる再生可能エネルギーの活用

② [在ハンブルク企業] E-cap Marine GmbH

講師：代表取締役社長 ラース・レイブンス 氏
演題：船舶のゼロエミッション化について

③ [在ロストック企業（北ドイツ）] WIND-projekt GmbH

講師：プロジェクト・エンジニア ラース・ロイター 氏
演題：グリーン水素 ～未来の燃料～「WIND プロジェクト」の実地体験

④ [在大阪企業] 大阪ガス株式会社

講師：地域共創部門 近畿圏部 地域共創室 大阪地域共創チーム 兼 地域共創チーム 室長補佐 朝倉 修一 氏
演題：大阪ガスが考えるカーボンニュートラルビジョンについて

18:00 閉会挨拶

ドイツ・アジア太平洋ビジネス協会（OAV）

【登録】

お申込みは Web サイト内専用フォームより：<https://www.bpc.ibpcosaka.or.jp/hydrogenwebinar>

会議システム ZOOM

定員 250名（先着順）

申込締切 **2021年3月19日（金）** ※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

主催 大阪ビジネスパートナー都市交流協議会※、ハンブルク商工会議所

※構成団体：大阪市/大阪商工会議所 / (独)日本貿易振興機構大阪本部 / (公社)関西経済連合会 / (公財)大阪観光局 / (公社)大阪港振興協会 / (公財)大阪産業局 / アジア太平洋トレードセンター(株) / (一財)大阪国際経済振興センター

共催 大阪商工会議所、北ドイツ商工会議所協会（IHK Nord）、ドイツ・アジア太平洋ビジネス協会（OAV）

後援 大阪・海外市場プロモーション事業推進協議会、在日ドイツ商工会議所、大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館

事務局：（一財）大阪国際経済振興センター（IBPC 大阪） 担当：サバンナ・森

TEL:06-6615-5522 FAX:06-6615-5518 E-mail: event@ibpcosaka.or.jp